

〒 _____

様

■発行日：2015年12月25日
 ■発行者：栃木県中小企業家同友会
 〒321-0968 栃木県宇都宮市中今泉2-3-13
 TEL 028-612-3826 FAX 028-612-3827
 E-mail：t-doyu@ninus.ocn.ne.jp
 URL：http://www.tochigi.doyu.jp/
 ■企画編集：広報委員会 ■印刷：有限会社 赤札堂印刷所

News Topic 01

全国の話

～第18回障害者問題全国交流会 愛媛大会 参加報告ほか～

被災地での障害者支援の実際と
企業の障害者雇用に関して

中同協主催の障害者問題全国交流会が10月22～23日の2日間、愛媛県で開催された。今回、栃木同友会からは八木代表理事が参加した。

特別分科会は福島県同友会の鈴木康弘氏の報告で、東日本大震災という異常事態を迎えた中で、障害を持った方々がどんな状況に置かれたのか、また、それをどのように支援したのか、そしてどんな支援が必要だったのか。被災地において地域と共に障害を持った方々を支え続けている内容の報告であった。

また、厚生労働省障害者雇用対策課からの障害者雇用率制度の概要、障害者雇用の状況等、事業

協同組合等算定特例制度について、平成30年から精神障害者の法定雇用率算定基礎の対象になることが説明され、企業における障害者雇用がさらに求められることとなる。



本県の障害者雇用についても栃木労働局公表の内容をもって、部会内でも障害者雇用啓発、啓蒙、就労支援を今後も議事していく構えである。

[報告]
 障がい者就労支援部会
 福田雅樹 / NPO 法人
 チャレンジド・コミュニティ

News Topic 02

栃木の話

～共に育つ経営研究部会から～

〴〵ライブ感が魅力の経営指針
セミナー。飛び入り参加もOK

11月7日、宇都宮市東市民活動センターにて、8名の参加者が集まり、(株)ウイステリアコンパスの斎藤秀樹社長を講師に迎え、1.会計の基礎というルールを確認する ～中小企業家として自社の決算書を観るために～、2.決算書から自社の状況を分析する ～財務の視点から自社の「強み」と「弱み」のアタリを付ける～というテーマで、経営指針をつくる上で必要なことを学んだ。

その中で具体的事例として、架空の会社「スラムタンク社」の3期分の決算書から財務分析をし、

会社の状況を決算書から読み解いていった。実際に数字を読み解き、問題点を見つけ出していくと、ボロボロの経営であることがわかっていく。現金がない！在庫が積み上がる！スラムタンク社は本当に立ち直れるのか？どんな切り口で会社



講師の斎藤秀樹会員

を建て直すのか？次回以降開催の経営指針セミナー(1/16、2/6)に乞うご期待！参加申込は事務局まで。

[報告]
 共に育つ経営研究部会長
 石網知進 / (株)共立

県例会の
お知らせ

1月 【報告者】新井 俊雄氏
 (株)アライ 代表取締役
 埼玉県中小企業家同友会 理事

【開催日】1/26(火)
 【時間】17:00～
 【会場】宇都宮市東市民活動センター
 (中今泉)

2月 【報告者】ただいま調整中
 茨城県中小企業家同友会

【開催日】2/29(月)
 【時間】17:00～
 【会場】宇都宮市東市民活動センター
 (中今泉)

3月

今月は各支部総会のため
 県例会はありません。

※予告なしに内容等が変わる場合があります。詳しい日程と時間は栃木県中小企業家同友会事務局(☎028-612-3826)までお問い合わせください。

良い会社とは、 長く存続できる会社

今年9月25日、宇都宮市東市民活動センターを会場に9月県例会が開催された。報告者は株湯建工務店（東京都大田区）の代表取締役であり、東京中小企業家同友会・相談役（元代表理事）の湯本良一氏である。

湯本氏は創業67年の工務店の二代目経営者で、下請け業務は受けないことを原則に半径2キロ圏内を商圏とし、事業を続けてきた。東京都大田区といえば住宅密集地だが、半径2キロ圏内という極めて限られたエリアで事業が成り立つことに驚くとともに、都市部と地方ではエリア特性に大きな違いがあることを改めて知った。

ある知り合いの紹介をきっかけに東京同友会に入会した氏は、合同企業説明会で求職者と面接できなかった経験から、企業としての在り方を根本から見直す。経営理念や労働条件等の整備に約5年を費やし、やっと定期採用ができるまでの企業に変革していったという。



湯本良一氏

[報告] 広報委員長

鈴木正則 / アデラ・コンテンポラリー

社長と社員の信頼関係が 会社のピンチを救った！

10月の県例会は東市民活動センターにて、株式会社総合環境分析の代表取締役でもある神奈川同友会の石渡裕社長に「いかなる環境変化にも負けない企業をめざして」という報告をお願いした。

非常にエネルギッシュな方であり、同時に情報公開や社員への対応に正直かつ真っ直ぐな姿勢を感じた。この姿勢があってこそどのような変化にも対応できる強靱な体質がつくれるのだと思った。

特に社員に対して会社の収支状況などを完全に公開している。これは余程の信頼関係と高い理解度

がなければできない話ではない。常日頃から「社員と対等な立場」であることを気にかけているせいだと思うが、会社の経営が苦しいときになんと、多くの社員が会社へ出資してくれたという。お陰で持ち直すことができたそうだが、これは単に美談ではなく普段からのコミュニケーション、経営者、会社の姿勢が正直かつ真摯でなければありえない話である。



石渡 裕氏

[報告] 県南支部長

三ツ村義康 / (株)三ツ村製作所

■新会員紹介

やまざき
山寄 俊也 会員
タカマチ産業株式会社
専務取締役（小山市）



露店商道具製造販売・タカマチ産業(株)の山寄俊也と申します。県例会や経営指針セミナーに触れ、ここで学べば自分が社長になってもやっていけそうだと感じました。先輩である皆様から貪欲に学びたいと思います。よろしくお願ひします。

深谷 卓男 会員
深谷公認会計士事務所
所長（小山市）



公認会計士・税理士の深谷です。この度、同友会に入会させて頂き、会員の皆様と交流をしながら自己研鑽と共に親睦を深め、有意義な時間を過ごしたいと思っていますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

■ 栃木同友会に関する資料請求はこちらまで → FAX 028-612-3827

貴社名	役職名・氏名	
住所 〒		
TEL	FAX	E-mail

※ご記入いただいた個人情報は、各種ご案内ならびにお問い合わせ対応のみに使用し、第三者への開示は一切ありません。